

2013年度第3四半期

決算概要

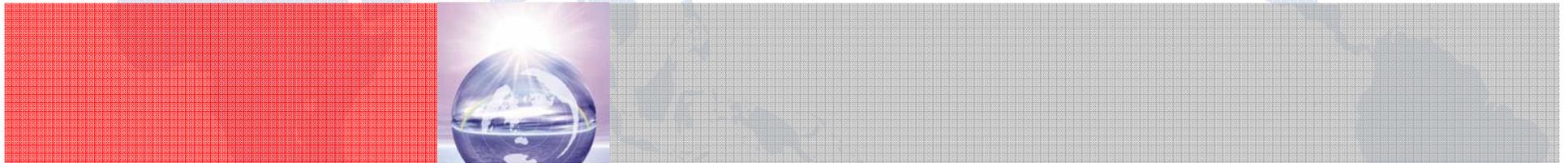
証券コード3064



株式会社MonotaRO

2013年10月29日

会社概要





事業概要と特長・差別化戦略



主な事業内容

インターネット等を利用した工場・工事用間接資材、自動車アフターマーケット商品の通信販売
(商品点数：500万点・うち11万点が在庫商品)



販売商品の特徴

種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要



従業員数

【連結】 正社員 183名 アルバイト・派遣社員 448名



主な競合

訪問工具商・金物屋・自動車部品商等



主な顧客層

製造業・工事業・自動車整備業等(中小企業が中心顧客)



市場規模

5～10兆円



経営戦略

- ①インターネットを利用した通信販売で規模の経済を実現し、幅広い商材と高い検索性で差別化を図る
- ②累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客の囲い込みを図る
- ③自社にてのソフト開発からコンテンツ制作までを行うことで高い生産性をあげる

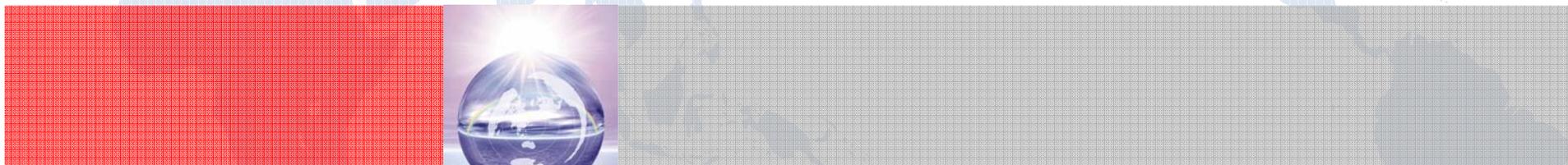


課題

- ◆顧客にとって興味のない市場で知名度をあげ、市場に浸透すること
- ◆成長にあわせたインフラストラクチャーを構築すること

2013/第3四半期 決算の概要

【(株)MonotaRO単体】





【株MonotaRO単体】

2013年度第3四半期 損益計算書サマリー

	2012年_3Q実績		2013年_3Q実績		
	金額 (百万円)	売上高 比率	金額 (百万円)	売上高 比率	前年 同期比
売上高	20,706		24,543		+18.5%
売上総利益	5,749	27.8%	7,466	30.4%	+29.8%
販売管理費	3,638	17.6%	4,336	17.7%	+19.2%
営業利益	2,111	10.2%	3,129	12.8%	+48.2%
経常利益	2,134	10.3%	3,152	12.8%	+47.7%
当期純利益	1,230	5.9%	1,916	7.8%	+55.7%



【株MonotaRO単体】

2013年度第3四半期 貸借対照表サマリー

		2012年	2012年	2013年9月	
		9月	12月	(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	1,891	2,786	3,321	25.0%
	売掛金	2,700	2,855	3,189	24.0%
	棚卸資産	3,212	3,135	3,525	26.5%
	その他	1,029	1,169	1,297	9.8%
流動資産合計		8,834	9,946	11,333	85.2%
固定資産	有形固定資産	177	171	261	2.0%
	無形固定資産	760	762	793	6.0%
	投資その他資産	292	291	906	6.8%
固定資産合計		1,230	1,226	1,961	14.8%
資産合計		10,064	11,172	13,294	100.0%

		2012年	2012年	2013年9月	
		9月	12月	(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	2,008	2,153	2,311	17.4%
	短期借入金	1,300	1,300	1,300	9.8%
	その他	1,598	2,065	2,413	18.2%
	流動負債合計	4,906	5,519	6,024	45.3%
固定負債合計		98	96	338	2.5%
負債合計		5,004	5,616	6,363	47.9%
純資産の部					
株主資本合計		4,998	5,488	6,864	51.6%
新株予約権		61	68	67	0.5%
純資産合計		5,060	5,556	6,931	52.1%
負債・純資産合計		10,064	11,172	13,294	100.0%



【株MonotaRO単体】

2013年度第3四半期 決算の概略

◆売上

- ・前年同期比18.5%の増加
- ・市場の需要が低調で既存顧客の伸長が低調、3Qは需要に回復傾向が見られた
- ・新規顧客獲得は月間獲得数2万口座超となり好調

◆売上総利益

- ・前年同期比29.8%の増加、売上総利益率は前年同期比2.6ポイント改善
- ・本年5月ごろの円安での仕入原価が影響し前四半期からは0.9ポイント悪化

◆販売管理費

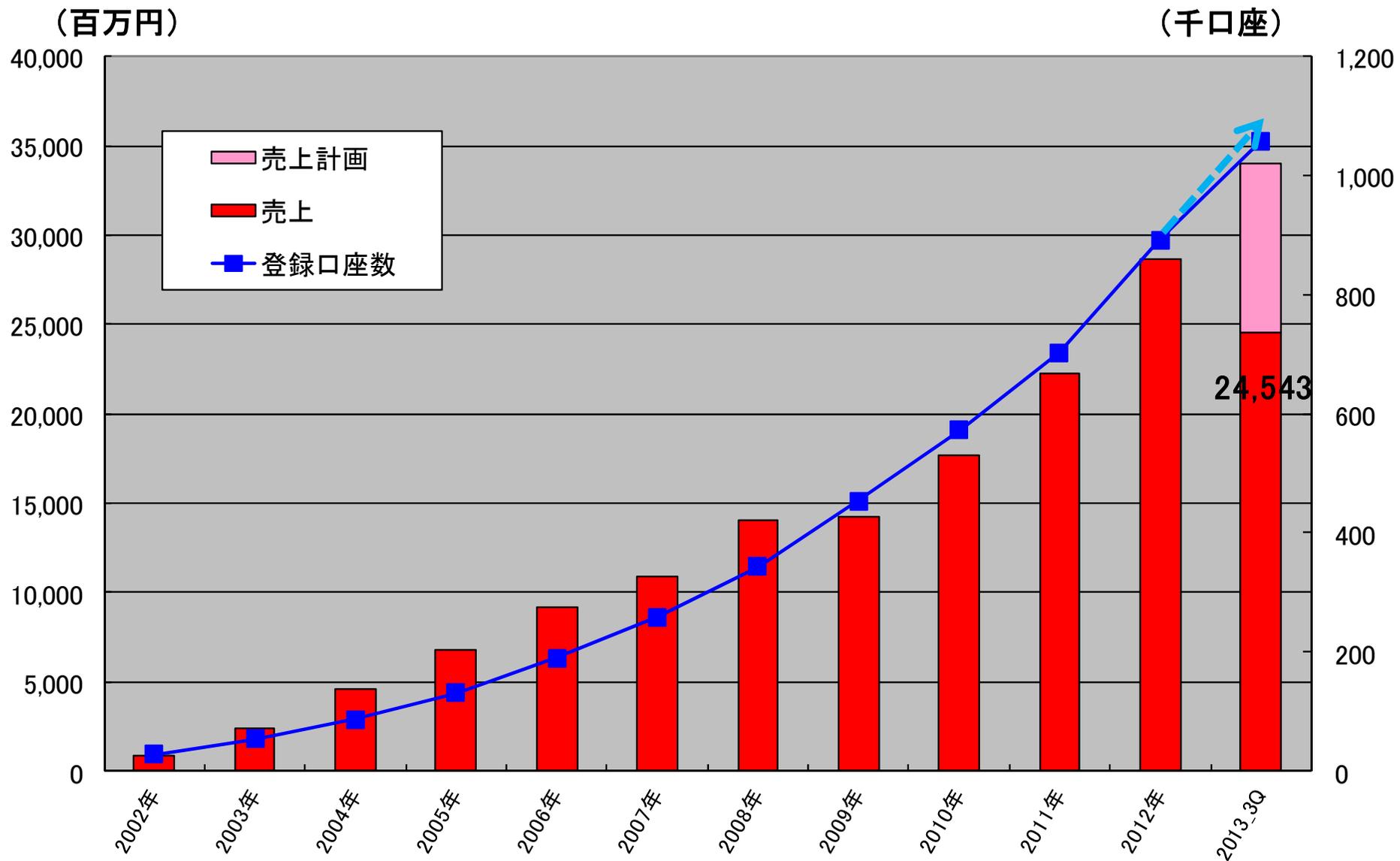
- ・前年同期比19.2%の増加
- ・オペレーションコストは効率化しつつも、中長期の成長を視野に新規顧客獲得、既存顧客への追加販売の為の 프로모ーションを積極的に展開

◆営業利益

- ・上記により前年同期比48.2%増



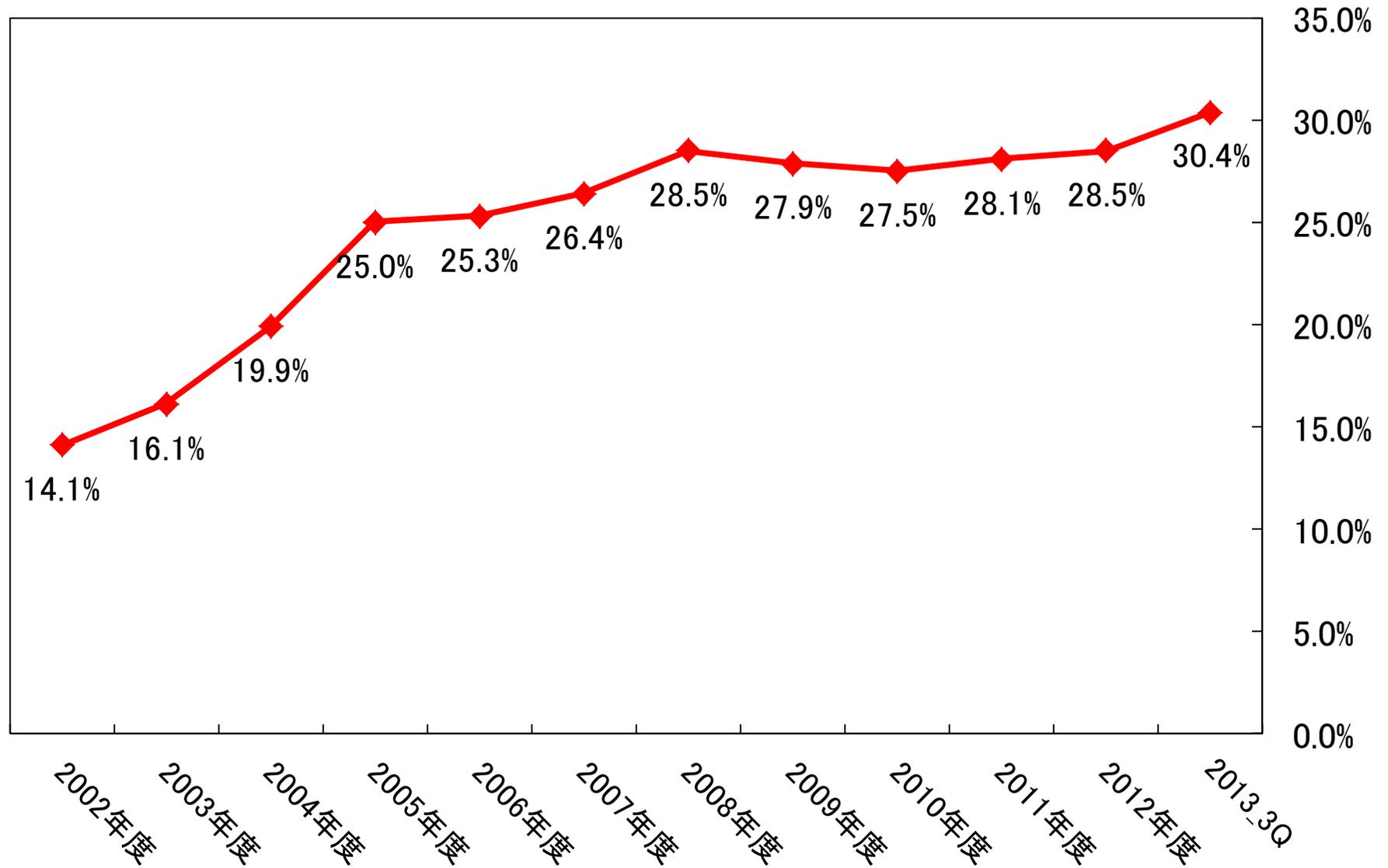
【株MonotaRO単体】 売上高と顧客数の推移



2012年12月 口座数 892,162 ⇨ 2013年9月 口座数 1,059,841 (純増数167,679)

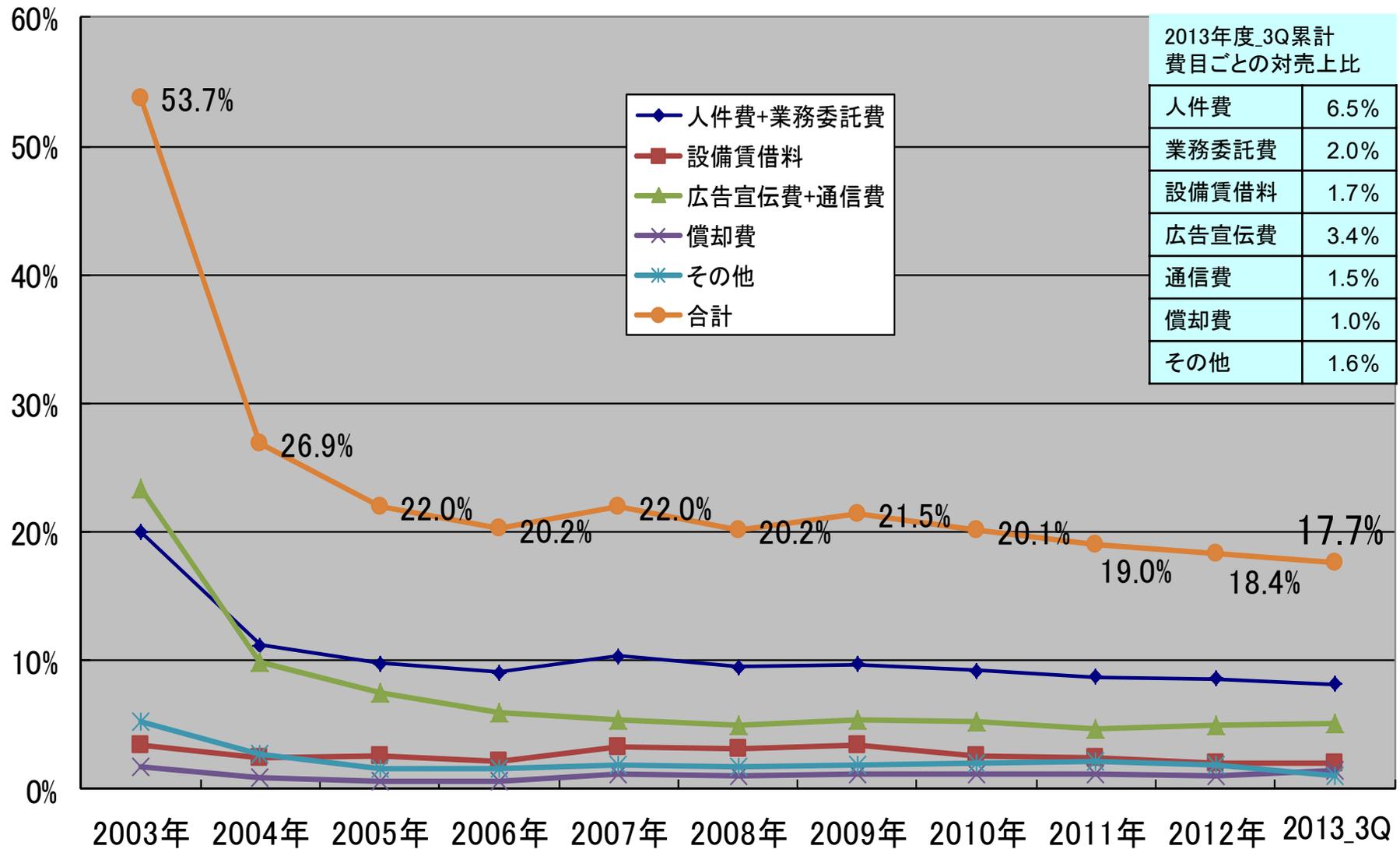


【(株)MonotaRO単体】 売上総利益率の推移





【(株)MonotaRO単体】 販売管理費(対売上高)の推移



2013/12月期 事業計画・戦略および進捗





2013年度【修正】事業計画

【連結】 (百万円)	2012/12期 実績		2013/12期 当初計画		2013/12期 修正計画		
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前年比
売上高	28,742		35,333		34,104		18.7%
売上総利益	8,234	28.6%	10,582	30.0%	10,250	30.1%	24.5%
販売管理費	5,308	18.5%	6,536	18.5%	6,482	19.0%	22.1%
営業利益	2,925	10.2%	4,046	11.5%	3,768	11.0%	28.8%
経常利益	2,941	10.2%	4,046	11.5%	3,789	11.1%	28.9%
当期純利益	1,689	5.9%	2,407	6.8%	2,253	6.6%	33.4%

(百万円)	【MonotaRO単体】			【韓国子会社】		
	2013/12期 計画			2013/12期 計画		
	当初金額	修正後金額	売上比	当初金額	修正後金額	売上比
売上高	35,143	34,001		190	103	
売上総利益	10,560	10,240	30.1%	22	10	10.1%
販売管理費	6,307	6,262	18.4%	229	220	212.7%
営業利益	4,253	3,977	11.7%	-206	-209	-202.6%
経常利益	4,253	4,001	11.8%	-206	-211	-204.4%
当期純利益	2,613	2,436	7.2%	-206	-183	-177.3%



2013年度事業計画修正の概略

売上高

中小製造業の稼働、延いては間接資材の需要が想定以上に低調で、既存顧客から売上成長が計画に届かず。第3四半期から需要は回復傾向と見られる。
前年比+18.7%となる341億円に修正。

売上総利益

売上総利益率は計画を上回る進捗であるものの、売上高の不足を補うには及ばず。第4四半期の売上総利益率についても、円安による仕入価格上昇分の全てを販売価格へ転嫁するよりも「競争力のある価格」を優先した価格戦略、および新カタログ発刊後、新掲載国内商品の販売比率が増加傾向にあるなどのプロダクトミックスを考慮し、29.3%と想定。

販売管理費

オペレーションコストの効率化を進めつつも、中長期の成長を視野に新規顧客獲得や既存顧客への追加販売の為の積極的なプロモーションを継続する為、販管費率は当初計画より0.5%増加の19.0%を想定。

営業利益

売上の不足に対して、利益確保より中長期の成長戦略を優先した利益率、コスト設定により、当初計画より278百万円減の3,768百万円を想定。

特別損失、特別利益

ブレーキパッド回収にかかる発生コストおよび今後発生が見込まれるものに対する引当金あわせて218百万円を特別損失、また台湾製造会社からの賠償金55百万円を特別利益として第3四半期に計上。本件にかかる純損失は162百万円。



2013年度事業計画と進捗-1

1. 海外展開

リスクを低減しつつ、当社が保有する間接資材通信販売のノウハウ、品揃えを積極的に活用すべく海外展開を推進。

- ・**アメリカ** Graingerの子会社である「Zoro Tools」へのコンサルティング等サービスの提供、サービス料収入を得る形態。2013年度サービス料として80百万円の受け取りを見込む。(修正事業計画に盛り込み済み)
- ・**欧州** アメリカと同様のモデルでGraingerが欧州に設立する新会社にコンサルティング等サービスを提供する計画。2014年の会社設立に向けて準備中。
- ・**シンガポール** 10月に販売サイトをオープン。受注、在庫、出荷等のオペレーションはすべて日本で行うことでリスク、コストを低減。市場調査を行いながら商品拡充、販売拡大を進める。
- ・**中国・インド** Grainger社の現地法人に対して卸売を行う。当社プライベートブランド商品を中心に同国での販売拡大を目指す。
- ・**韓国** 1月に現地法人「NaviMRO」を設立、4月より営業をスタート。現地検索エンジンへの対応調整も順調に進捗し、顧客数、売上を拡大中。当初事業計画に沿って進捗中。

2. 取扱い商品、在庫商品の拡大

取扱い商品点数 2012年12月 200万点

→2013年10月500万点(期初計画達成)

切削工具、空圧機器において主要ナショナルブランド商品を強化

在庫商品点数 2012年12月 9.3万点 → 2013年6月 11万点
(計画)2013年末 14万点



2013年度事業計画と進捗-2

3. PB商品の拡充

継続的なPB商品の拡充

→円安への対応として国内PB開発にも取り組み、円安の影響を低減

4. 大企業連携の推進

2012年度に連携企業数1.7倍、売上2倍に増加

→2013年1～9月売上 前年同期比71%増 連携先 116社

5. テレビCMの実施

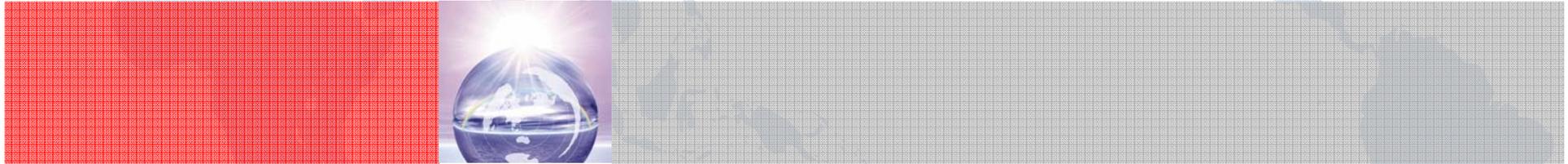
関西地区限定で10月1日から14日までテレビCMを放映。

(CMの内容はコチラ→<http://www.monotaro.com/news/tvcm/>)

放映直後の効果確認

- ・放映後、放映地域での認知度が上昇
 - ・放映期間中の放映地域の新規登録顧客数および検索数の増加率が全国平均を大きく上回った
- より詳細な効果検証を実施

2013/第3四半期 【連結】決算の概要





【連結】

2013年度第3四半期 損益計算書サマリー

	2012年度		2013年度	
	第3四半期実績		第3四半期実績	
(百万円)	金額	金額	売上比	
売上高	20,782	24,587		
売上総利益	5,798	7,470	30.4%	
販売管理費	3,675	4,465	18.2%	
営業利益	2,122	3,004	12.2%	
経常利益	2,145	3,020	12.3%	
当期純利益	1,237	1,810	7.4%	



【連結】

2013年第3四半期 貸借対照表サマリー

		2012年 12月		2013年9月	
		(百万円)	構成比	(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	2,925	26.0%	3,405	25.9%
	売掛金	2,868	25.5%	3,191	24.2%
	棚卸資産	3,147	27.9%	3,551	27.0%
	その他	1,167	10.4%	1,303	9.9%
流動資産合計		10,109	89.7%	11,451	87.0%
固定資産	有形固定資産	171	1.5%	277	2.1%
	無形固定資産	762	6.8%	839	6.4%
	投資その他資産	221	2.0%	591	4.5%
固定資産合計		1,156	10.3%	1,708	13.0%
資産合計		11,265	100%	13,160	100%

		2012年12月		2013年9月	
		(百万円)	構成比	(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	2,178	19.3%	2,253	17.1%
	短期借入金	1,300	11.5%	1,300	9.9%
	その他	2,101	18.7%	2,431	18.5%
流動負債合計		5,580	49.5%	5,985	45.5%
固定負債合計		96	0.9%	338	2.6%
負債合計		5,676	50.4%	6,324	48.1%
純資産の部					
株主資本合計		5,489	48.7%	6,760	51.4%
その他		99	0.9%	75	0.6%
純資産合計		5,588	49.6%	6,836	51.9%
負債・純資産合計		11,265	100%	13,160	100%



【連結】

2013年第3四半期 キャッシュフローサマリー

区分 (百万円)	2012年3Q	2013年3Q
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,144	2,989
売上債権の増減額	-400	-332
棚卸資産の増減額	-293	-432
仕入債務の増減額 ((-) 減少)	95	99
その他	-312	-1,011
計	1,233	1,311
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	-28	-45
無形固定資産取得による支出	-284	-280
その他	-100	-430
計	-412	-755
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	-445	-601
その他	24	315
計	-420	-286
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		10
IV 現金及び現金同等物の増減額	400	279
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,519	2,825
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,920	3,105

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。



お問合せ先

IR・広報室
Tel:06-4869-7190
Fax:06-4869-7178
Mail: pr@monotaro.com